

In-Ground Boxed Lights for OUTDOOR

MOD's

BOX : STANDARD

☐ ボックス施工時の注意

☐ 取付概要

☐ カバーガラスの取付方法

《取付時の注意事項》

 取付工事は必ず有資格者が行って下さい。

本品は防水器具です。誤った取付け方法では防水性能が損なわれ重大な事故につながる恐れがあります。工事の不良による事故には一切の責任を負いかねます。施工は必ずこの説明書に従って下さい。

 警告

●施工は、取扱説明書にしたがい確実に行って下さい。施工に不備があると、感電・火災・浸水の原因となります。

●車輛の通行する場所には使用しないで下さい。浸水による感電・火災の原因となります。

●表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外の電源で使用しないで下さい。感電・火災の原因となります。

●適合電線・適合防水パッキンを使用しケーブルグランドを確実に締付けて下さい。
締付けに不備があると、浸水による感電・火災の原因となります。

●草や木でガラスが全面覆われるような場所では使用しないで下さい。火災の原因となります。

●器具を改造しないで下さい。感電・火災・浸水の原因となります。

●ランプ点灯中や、消灯直後は高温になってますので、素手で触れないで下さい。やけどの原因となります。

●万一、煙りが出たり、変な臭いがするなど異常を感じた場合は、すぐに電源を切り工事店に修理を依頼して下さい。
異常状態のままで使用すると、感電・火災の原因となります。

 注意

配線用電源ケーブルについての注意事項

推奨電源ケーブルは 3芯 φ10.5～φ12.5 の2PNCTです。
これ以外のケーブルを使用するときは、φ10.5～φ12.5 の丸型のケーブルをご使用ください。
指定径以外のケーブルを使用しますと、浸水の原因となります。

●くぼ地等の水のたまる場所には、設置しないで下さい。浸水による感電・火災の原因となります。

●ケーブルグランド部・ガラス、枠部には土、砂、ゴミ等がかまないように施工して下さい。

●周囲温度は35℃以上では、使用しないで下さい。火災の原因となります。

●振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないで下さい。器具破損、劣化の原因となります。

●器具照射面から被照射物への距離を50cm以上確保してください。

●定期的な清掃を行い、器具上面が枯葉等で覆われないようにして下さい。火災の原因となります。

●器具には寿命があります。3～5年に一回は、工事店等の専門家による点検を実施していただき、
不具合がありましたら適切に処置して下さい。放置すると、火災の原因となることがあります。

●車両・金属性車両・重量物荷重のかかる場所ではご使用できません。

 お手入れ、ランプ交換について

●汚れを落とす場合は、石けん水にひたしたやわらかい布を、よく絞ってからふきとり、乾いた布で仕上げて下さい。

●シンナーやベンジンでふいたり、殺虫剤をかけたりしないで下さい。変色、変質の原因となります。

●指定以外のランプを使用すると火災の原因となります。

●乾燥剤はランプメンテの際に必ず交換して下さい。

●ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切って、温度が十分に冷えてから行って下さい。やけど・感電の原因となります。

●ランプ交換の際には、適合ランプを確認してから、各部のなまえと取付け方法にしたがい、確実に行って下さい。
不備があると、感電・火災・浸水の原因となります。

この取扱説明書は、施工終了後、ご使用になられる方へ必ずお渡し下さい。

ModuleX

Install Guide | MOUNTING

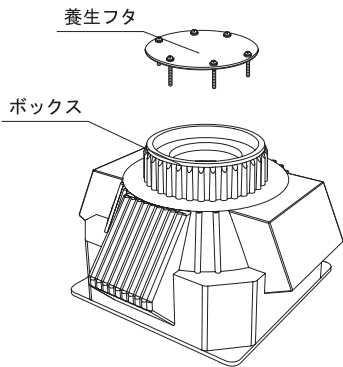
取付説明書 (取付装置)

1.各部の名称

1,カバーガラス



2,埋設ボックス



3,ゴムスリーブ

×2 (黒) φ10.5~φ12.5用

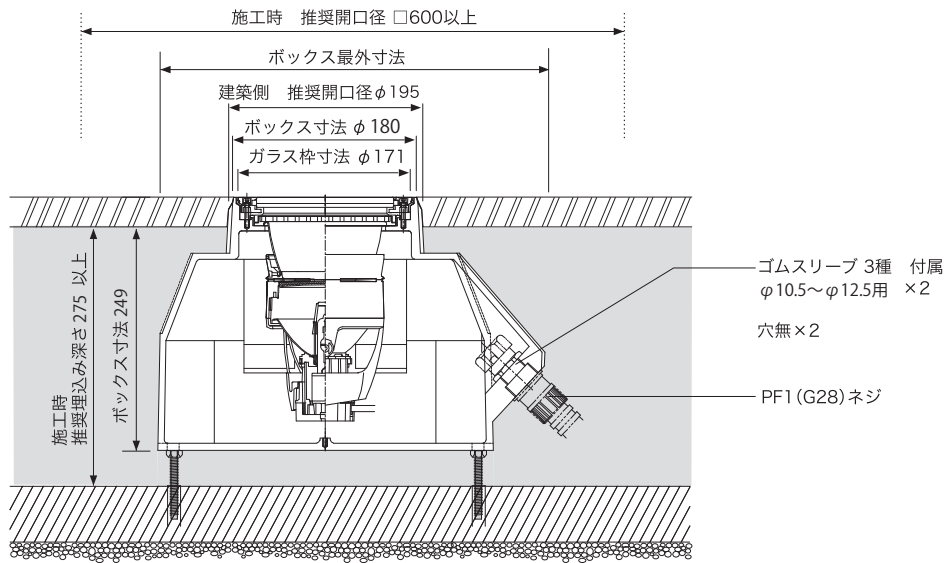
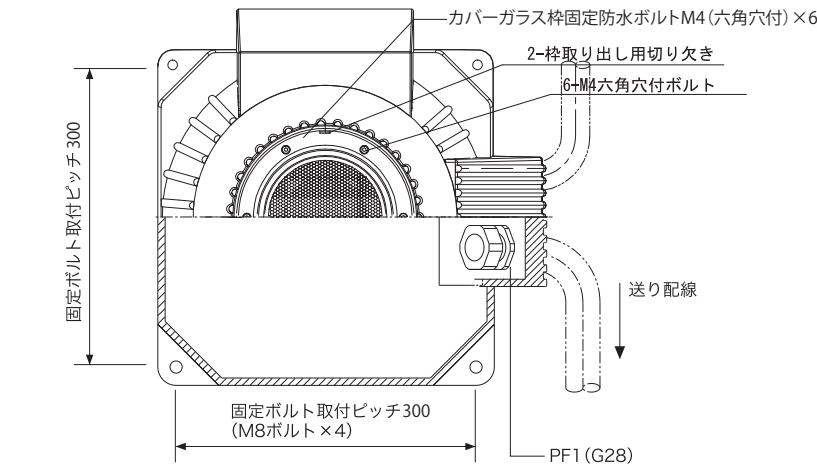
※ ×2 (グレー) 穴無し

※穴無しゴムスリーブは、
あらかじめボックスに
取付けてあります。

別梱の灯具を接続後、施工の
仕上がりが全て済んでから
使用します。

防水構造ボックスです。施工に注意して下さい。
養生フタは施工中常に使用します。
ボックス内に土やゴミが入らない様にする為のフタです。
しっかりと取り付けた状態で、施工を進めて下さい。

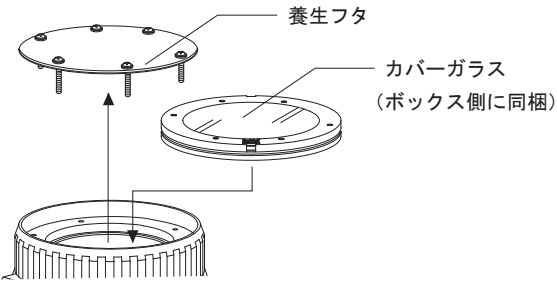
2.施工概要



⚠ 浸水の恐れあり カバーガラスの取付は必ず取扱説明書の通りに行ってください。

《カバーガラスの取付方法》

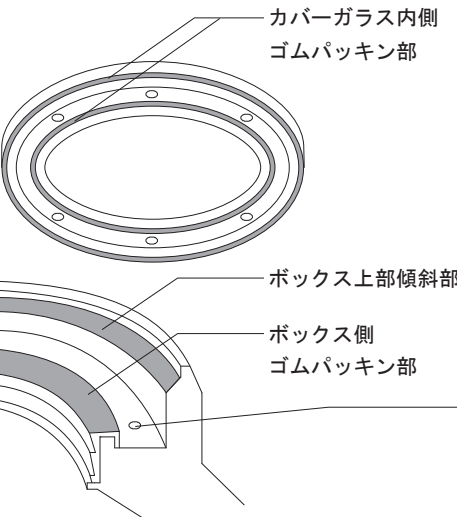
1



養生フタをはずし、ボックス側に同梱されている
カバーガラスを取付ける。

⚠ 養生フタは、施工が完全に終わるまでは
はずさないで下さい。
施工終了後、カバーガラスを取付けて下さい。

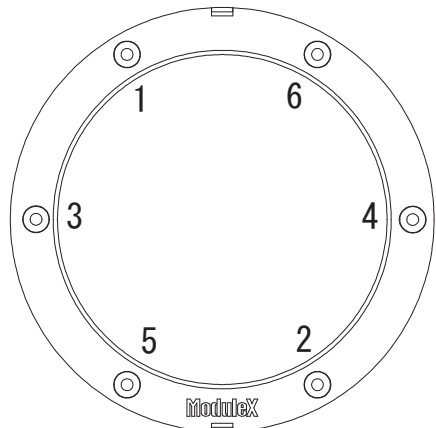
2



この面にゴミ、小石等の異物をはさむと、ボックス内に
浸水しますので、カバーガラスを取付ける場合は、
きれいに清掃して取付けて下さい。

⚠ ボックス側、カバーガラス側ともに、
ゴムパッキンはよく掃除して下さい。

3



カバーガラス（アウターガード付も同じ）を締め付ける時は、
トルク設定150~200N・cm以上の締め付け力で均等に行ってください。
左記番号順に締め付け、なおかつ、増締めして下さい。
締め付けが不十分の場合、浸水の原因となります。

電気ドライバーを使用する場合、
締め付け終わった跡に六角レンチを使って、
手でしっかりと締め上げて下さい。

⚠ 必ず増締めを行ってください。

不良施工例



ボルトの欠落

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

ModuleX

TOKYO TEL. 03-5768-3681
東京都渋谷区恵比寿南1-20-6第21荒井ビル

OSAKA TEL. 06-7167-2474
大阪府中央区北浜4-1-21住友生命淀屋橋ビル2F

FUKUOKA TEL. 092-732-4211
福岡市中央区大名1-8-30-1

In-Ground Boxed Lights for OUTDOOR

MOD's

BOX : STANDARD

☐ ボックス施工時の注意

☐ 取付概要

《取付時の注意事項》

 取付工事は必ず有資格者が行って下さい。

本品は防水器具です。誤った取付け方法では防水性能が損なわれ重大な事故につながる恐れがあります。
工事の不良による事故には一切の責任を負いかねます。施工は必ずこの説明書に従って下さい。

 警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行って下さい。施工に不備があると、感電・火災・浸水の原因となります。
- 車輛の通行する場所には使用しないで下さい。浸水による感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6％）以外の電源で使用しないで下さい。感電・火災の原因となります。
- 適合電線・適合防水パッキンを使用しケーブルグランドを確実に締付けて下さい。
締付けに不備があると、浸水による感電・火災の原因となります。
- 草や木でガラスが全面覆われるような場所では使用しないで下さい。火災の原因となります。
- 器具を改造しないで下さい。感電・火災・浸水の原因となります。
- ランプ点灯中や、消灯直後は高温になってますので、素手で触れないで下さい。やけどの原因となります。
- 万一、煙りが出たり、変な臭いがするなど異常を感じた場合は、すぐに電源を切り工事店に修理を依頼して下さい。
異常状態のままで使用すると、感電・火災の原因となります。

 注意

配線用電源ケーブルについての注意事項

推奨電源ケーブルは 3芯 φ10.5～φ12.5 の2PNCTです。
これ以外のケーブルを使用するときは、 φ10.5～φ12.5 の丸型のケーブルをご使用ください。
指定径以外のケーブルを使用しますと、浸水の原因となります。

- くぼ地等の水のたまる場所には、設置しないで下さい。浸水による感電・火災の原因となります。
- ケーブルグランド部・ガラス、枠部には土、砂、ゴミ等がかまないように施工して下さい。
- 周囲温度は35℃以上では、使用しないで下さい。火災の原因となります。
- 振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないで下さい。器具破損、劣化の原因となります。
- 定期的な清掃を行い、器具上面が枯葉等で覆われないようにして下さい。火災の原因となります。
- 器具には寿命があります。3～5年に一回は、工事店等の専門家による点検を実施していただき、
不具合がありましたら適切に処置して下さい。放置すると、火災の原因となることがあります。
- 車両・金属性車両・重量物荷重のかかる場所ではご使用できません。

 お手入れ、ランプ交換について

- 汚れを落とす場合は、石けん水にひたしたやわらかい布を、よく絞ってからふきとり、乾いた布で仕上げて下さい。
- シンナーやベンジンでふいたり、殺虫剤をかけたりしないで下さい。変色、変質の原因となります。
- 指定以外のランプを使用すると火災の原因となります。
- 乾燥剤はランプメンテの際に必ず交換して下さい。
- ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切って、温度が十分に冷えてから行って下さい。やけど・感電の原因となります。
- ランプ交換の際には、適合ランプを確認してから、各部のなまえと取付け方法にしたがい、確実に行って下さい。
不備があると、感電・火災・浸水の原因となります。

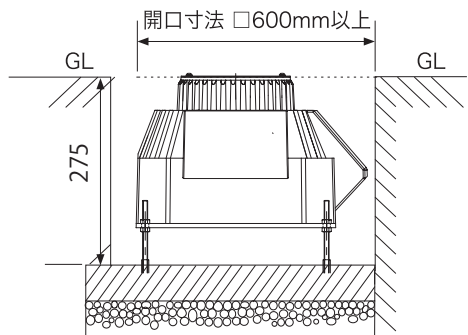
この取扱説明書は、施工終了後、ご使用になられる方へ必ずお渡し下さい。

ModuleX

Install Guide | MOUNTING

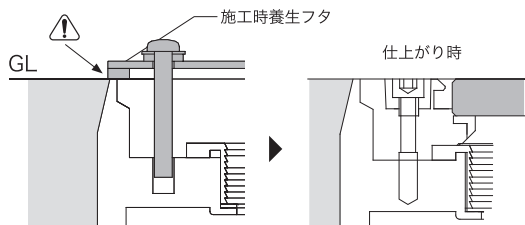
取付説明書 (取付装置)

設置



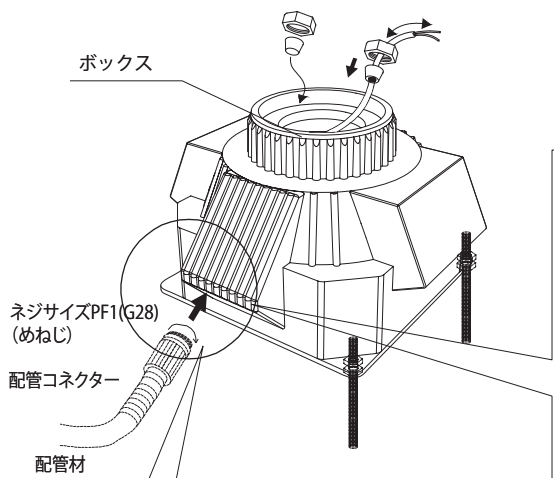
1. 設置場所に開口600mm×600mm、深さ325mm以上を確保して下さい。
(配管材の接続の為に寸法も含まれています。)
2. 下部は砂利などで水はけをよくし、アンカーを固定する下地を準備し、
M8ボルトを4本打ち込んで下さい。
取り付けピッチ250×250
3. M8ボルト4本をボックス側取り付け穴にセットし
M8ナット・ワッシャーで調節して固定して下さい。
4. レベル調整して、養生フタ下面とGLラインを合わせて下さい。

⚠ 必ず水平に設置
水準器等を使って水平に調整して下さい。

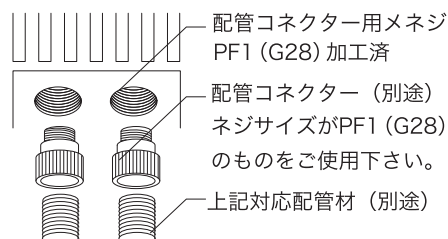


⚠ GLは、ボックスのフチに合わせて下さい。
養生フタは完成時取外します。(仕上がり時フラットになります)
養生フタを使用しカバーガラス取付用ネジ穴に
ゴミが入らないようにして下さい。

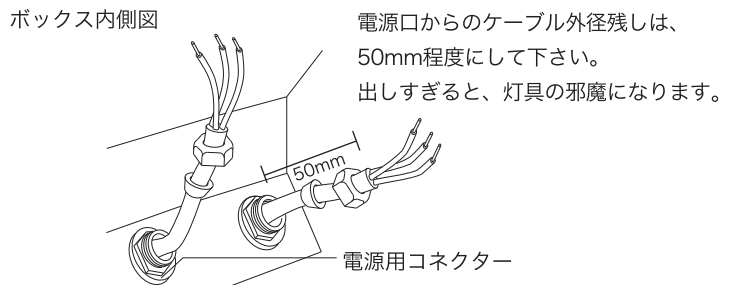
1. 配管/配線



ボックス側には配管コネクター用ネジ (メネジ) PF1 (G28) がネジ加工してあるので、それに合うコネクター (オネジ) を別途ご用意下さい。



養生フタをはずし通線して下さい。ゴムスリーブは2種類あります。
あらかじめ取付けてある専用のブラインドコネクター (穴無しゴムスリーブ) をはずし
配線して下さい。ケーブルサイズに合わせてゴムスリーブを使い分けて下さい。
送り配線をしない時は、再度専用のブラインドコネクター (穴無しゴムスリーブ) を
必ず取付けて下さい。



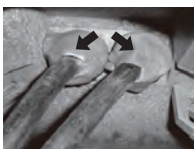
⊙ キャップ：ケーブルが前後に動かなくなる位置までしっかり締付けて
ください。浸水の原因となります。
(参考締め付けトルク290~340N/cm)

⊙ ×2 ゴムスリーブ (黒) 適合丸型ケーブル外径 φ10.5~φ12.5

⊙ ×2 ゴムスリーブ (グレー) 穴無し

電源用コネクターはボックスに取付け済みです。絶対にはずさないで下さい。
浸水の原因となります。ゴムスリーブの間、キャップとゴムスリーブの間等に
コーキング剤等を使用すると、逆に密封性が損なわれる恐れがあります。
キャップを取付ける場合は真空グリースを塗布してご使用になると、
より締め付けが確実になります。

⚠ 以下のような施工は絶対に行わないで下さい。



指定外接続

ゴムスリーブ、キャップ無し、
粘土どめ



指定外接続

ゴムスリーブ、キャップ無し、
コーキングどめ



指定外接続の使用例

ゴムスリーブ、キャップ無し
アースが別配線



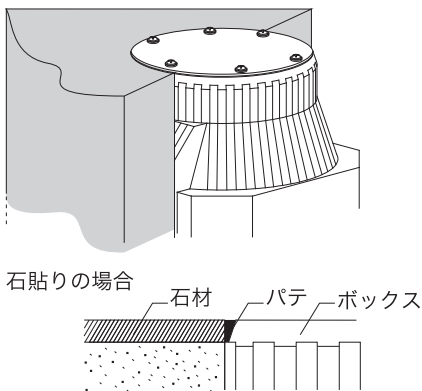
指定外ケーブルの使用例
(ケーブル径過小)

ゴムスリーブとケーブル径が
合っていない

推奨電源ケーブル

・φ10.5~φ12.5 の2PNC3芯
これ以外のケーブルを使用する
ときは、φ10.5~φ12.5 の丸型の
ケーブルをご使用ください。

2. 仕上げ



⚠ 仕上終了までは養生フタを取付けしておいて下さい。
カバーガラスを先に取付けると、
仕上施工中にキズが入ったり
汚れたりする恐れがありますので注意して下さい。

⚠ ネジをしっかり締め直して下さい。

灯具・ガラスの取付方法は、灯具に同梱されている
取付説明書 をご参照の上、取付けて下さい。

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

ModuleX

TOKYO TEL. 03-5768-3681
東京都渋谷区恵比寿南1-20-6第21荒井ビル

OSAKA TEL. 06-7167-2474
大阪府中央区北浜4-1-21住友生命淀屋橋ビル2F

FUKUOKA TEL. 092-732-4211
福岡市中央区大名1-8-30-1